

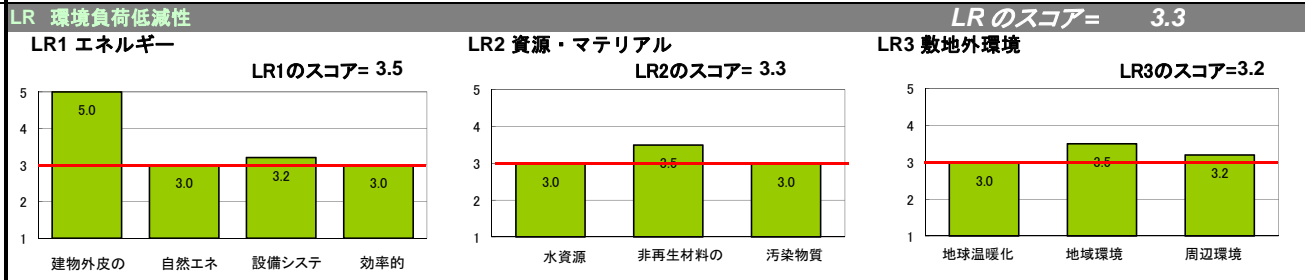
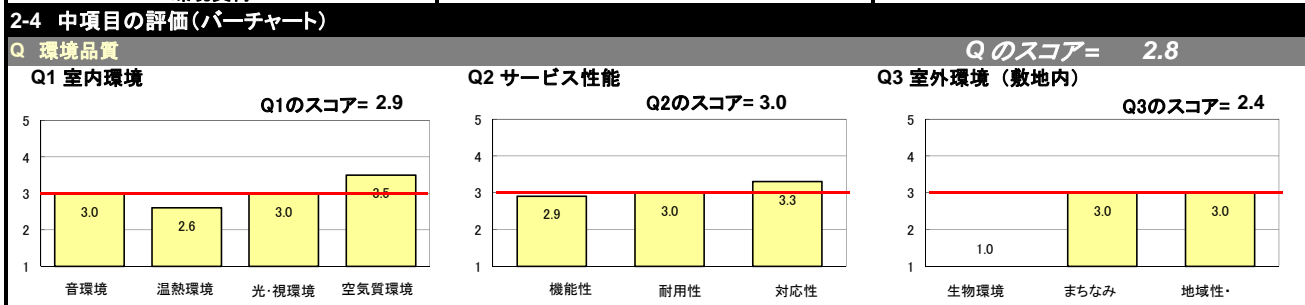
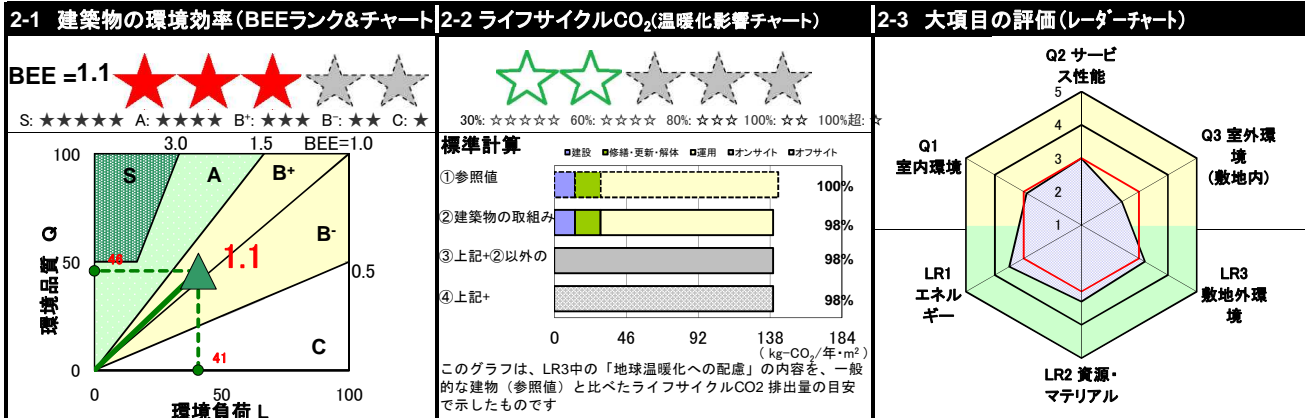
# CASBEE<sup>®</sup> 広島

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	緑井社屋 新管制センター増築工事	階数	地上4F
建設地	広島県広島市安佐南区緑井2丁目4	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内市街化区域	平均居住人員	100 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2015年4月21日
敷地面積	16,000 m <sup>2</sup>	作成者	㈱笹戸建築事務所
建築面積	687 m <sup>2</sup>	確認日	2015年4月21日
延床面積	2,133 m <sup>2</sup>	確認者	㈱笹戸建築事務所



### 3 広島市の重点項目

**重点項目の総平均スコア = 3.1**

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 2.1	スコア = 3.1
<b>設計の計画的特段に配慮した事項</b> BPI=0.497 // BEI=0.971 // 躯体材料以外にリサイクル品を2品使用/LGS+PB、OAフロアの使用 /	<b>設計の計画的特段に配慮した事項</b> /	<b>設計の計画的特段に配慮した事項</b> 床: タイルカーペット、壁: ビニルクロス、天井: せつこうボード /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される